

坂町消防団

消防団活動について



坂町は広島県の南西部に位置し、広島市、呉市への良好な交通アクセスを有しながら、海、山といった豊かな自然環境にも恵まれた町です。

坂町消防団は8分団 16部で構成されており、地域の安全を自分たちで守るために活動しています。

【年間の主な活動】

出初式や消防競技大会（小型ポンプ）、年末警戒のほか、水防訓練、林野火災訓練等、年間を通して各種訓練を実施しています。

また、全団員に普通救命講習を受講させるとともに、応急手当指導員の育成にも取り組んでおり、消防団員に対する指導のほか、地域等からの要望により団員を派遣し指導を行っています。

11月の全国火災予防運動では、期間中に火災予防のための広報活動、地域住民を対象とした消火栓訓練を実施しています。

これらの活動のほか、町幹部と合同で町内の危険箇所調査や、常備消防や近隣町との合同訓練も毎年実施しています。



【今後の課題】

現在、団員の充足率は約9割であるものの微減傾向にあります。また、訓練等への出動団員の固定化も見られ、技能、知識、経験に偏りが生じています。

これらの課題を解決するため、今後はより実効性のある訓練内容を検討するほか、様々な場面で消防団活動をPRし、団員確保に向けた活動を展開していきます。

○消防団の概要等（令和7年1月1日現在）

団長 車地 克典

条例定数 220人 実員数 194人（うち女性 2人）